

美咲町柵原地域義務教育学校開校準備委員会
カリキュラム部会検討経過

・第1回 カリキュラム部会

日 時 令和2年7月29日（水）午後1時30分～午後3時14分
場 所 美咲町柵原総合文化センター 第1会議室
出 席 委員：6人 事務局：5人
議事内容 1）正副部会長選出
2）カリキュラム部会の概要説明について
3）カリキュラム部会での調査・検討項目について
4）今後の調査・検討の進め方について

・第2回 カリキュラム部会

日 時 令和2年8月20日（木）午後1時30分～午後4時21分
場 所 美咲町柵原総合文化センター 第1会議室
出 席 委員：10人 事務局：6人
議事内容 1）カリキュラム部会のスケジュールについて
2）学年段階の区切りについて
3）建築設計プロポーザルに向けた施設の概要について
4）教育の特色、子ども像、学校教育目標について

・第3回 カリキュラム部会

日 時 令和2年9月7日（月）午後6時30分～午後8時52分
場 所 美咲町柵原総合文化センター 第2会議室
出 席 委員：9人 事務局：6人
議事内容 1）スクールデザインについて
2）評価方法・項目について
3）生活科・総合的な学習で付けたい力・態度について
4）キャリア教育全体計画について

・第4回 カリキュラム部会（予定）

日 時 令和2年10月22日（木）午後6時30分～
場 所 美咲町柵原総合文化センター 第1会議室

9年間を見通した柵原地域義務教育学校

○1年生から9年生までが在籍します。

○1人の校長のもと、教職員が一つの組織となり、9年間の一貫した教育を行います。

○9年間の教育目標を設定し、新教科の創設や前期課程からの教科担任制など、柵原地域の子どもたちに応じた柔軟な教育課程を編成できます。

○異学年交流を活発に行い、上級生が下級生のお手本となろうとする意識の高まりや、下級生の上級生に対する憧れの醸成など、相互により効果が生まれます。

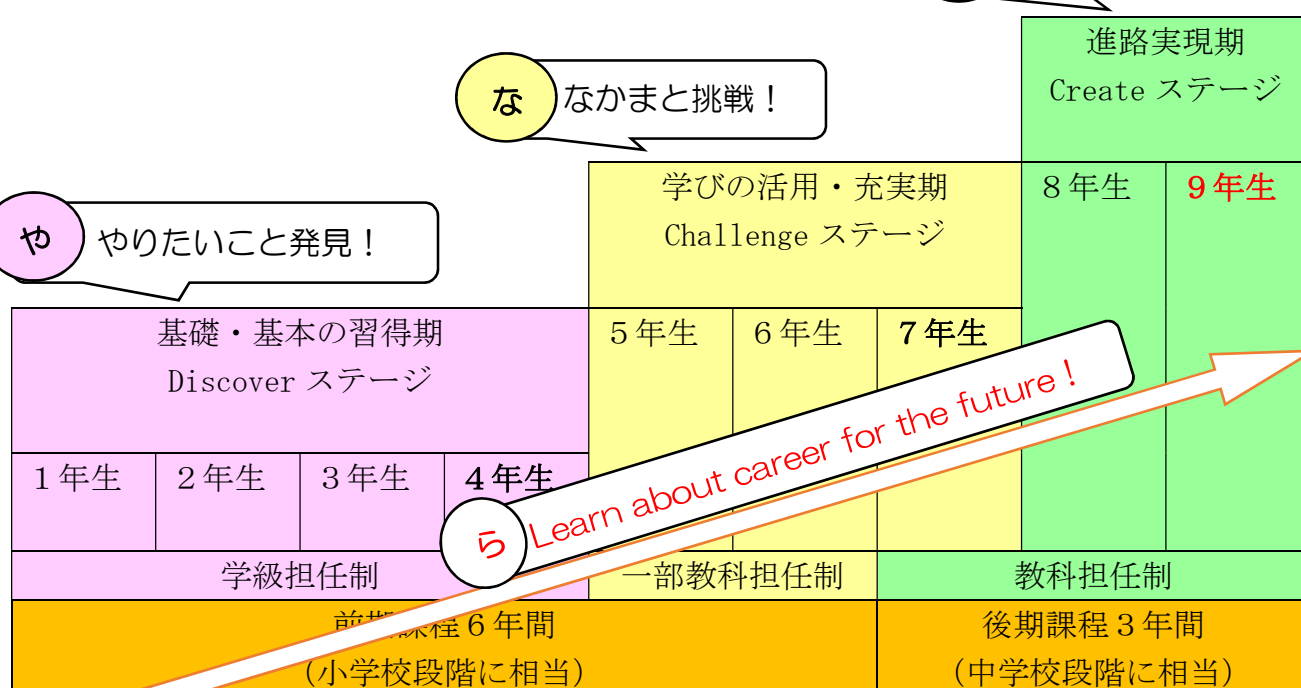
○教職員が児童生徒の情報を共有することにより、個に応じた丁寧な指導や支援を継続的に、効果的に行うことができます。

○特徴を生かした学年段階の区切り **4—3—2年制**

は 発想・探究・創造

な なかまと挑戦！

や やりたいこと発見！



基礎・基本の習得期	学びの活用・充実期	進路実現期
○具体物を用いた思考を中心とした時期	○具体物を用いた思考と抽象的・論理的な思考が混在している時期	○抽象的・論理的な思考を中心とした時期
基礎・基本の徹底、学力形成に有効である学習規律や生活規律、家庭学習の習慣を含めた望ましい生活リズムの定着を図ります。 子ども同士の交流活動や自然体験などを図り、自然や美しいものに感動する心の育成を目指します。	学習内容が高度になり、量も増えてきます。学んだ知識と知識の関連付けなどを捉え、理解させる指導を増やします。個人差が大きいので、自己肯定感の育成、自他の尊重意識や他者への思いやりなどを重視し、集団における役割の自覚や主体的な責任意識の育成を目指します。	学習内容の質、量ともに高度なものが中心となります。学んだ知識と知識の関連付けなどを捉え、理解させる指導をします。自意識と事実との違いに悩む時期ですので、自己の在り方や社会の一員として、ルールの意義理解や公德心の自覚を図り、自立した生活を営む力の育成を目指します。

美咲町立義務教育学校 柵原学園（仮称）創設基本構想 基本目標

（自ら）学び （共に）つながり （みんなの）夢を育む美咲の人づくり

Create ステージ 育てたい子ども像（進路実現期 8・9年生）

挑戦	協働	創造
自分の夢や目標に向かって 主体的にねばり強く 挑戦する子ども	自他を尊重し 好ましい人間関係を築き 協働する子ども	柵原地域に主体的に働きかけ よりよい未来を 創造する子ども

Discover ステージ（基礎・基本の習得期 1～4年生）

Challenge ステージ（学びの活用・充実期 5～7年生）

○自分のめあてを持ち、努力をつづける子ども ○自分や友だちのよさや違いを認め合う子ども ○望ましい生活習慣を身につけ、 健康でたくましい子ども	○自分の夢や目標に向かって 主体的に努力を続ける子ども ○自他を尊重し、心豊かで思いやりのある子ども ○柵原地域を学び、考えて行動する子
--	---



学校教育目標

「ふるさと柵原を愛し、心豊かにたくましく 主体的に学ぶ児童生徒の育成」

（や）やりたいこと発見! （な）なかまと挑戦! （は）発想・探究・創造 （ら）Learn about career for the future!

特色ある教育活動

生活科・総合的な学習を軸としたキャリア教育「柵原ドリーム学」

～主体性、課題発見・課題解決能力、人間関係力（コミュニケーション能力・表現力）の育成～

評価項目